2024年02月 現在

Fujitsu
Enterprise Application Platform V1a (V1.2.0)

本商品は、Jakarta EE 10互換である基幹システム向けのJavaアプリケーションサーバー（Eclipse GlassFishベース）、MicroProfile 6互換であるマイクロサービス向けの軽量Javaフレームワーク（Launcherベース）、および、それらの実行を支えるJavaランタイム（OpenJDKベース）を提供することで、既存のJava資産を有効活用しつつ、信頼性の高いクラウドネイティブアプリケーションの実行環境を提供します。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

適応機種　概要

- **サーバ**

  PRIMEQUEST 4000シリーズ / PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ / マルチベンダーサーバ・クライアント / PRIMERGY / FUJITSU Hybrid IT Service FJcloud-O IaaS / FUJITSU Hybrid IT Service for Microsoft Azure 仮想マシン / パブリッククラウド

Copyright 2024 Fujitsu Limited

適応OS　概要

- **サーバ**

  Red Hat Enterprise Linux 9 (for Intel64) / Red Hat Enterprise Linux 8 (for Intel64) / Red Hat Enterprise Linux 7 (for Intel64)

Copyright 2024 Fujitsu Limited

機能説明

1. OpenJDK 17

プログラミング言語Javaの標準仕様であるJava SEの参照実装OpenJDK (Open Java Development Kit)を提供します。

本商品では、富士通独自に安定稼働技術を取り込んだOpenJDKを提供します。安定稼働技術については、「4.高信頼、安定稼働」を参照してください。

2. GlassFish

Jakarta EE 10互換である基幹システム向けのGlassFishを提供します。GlassFishはオープン技術のEclipse GlassFishをベースに、基幹システム構築実績で培った高信頼・安定稼働技術を富士通独自に取り込んだ、トラブルに強いアプリケーション実行環境です。富士通独自の高信頼・安定稼働技術については、「4.高信頼、安定稼働」を参照してください。

3. Launcher

MicroProfile 6互換である、Launcherを提供します。MicroProfile 6にはマイクロサービスアーキテクチャーでアプリケーションを開発するために必要となるAPIが定義されており、Launcherを使用することで利用者は、高信頼で運用性の高いマイクロサービスを作成できます。

また、特定ベンダーに依存しないプログラミングモデルを採用しているため、複数ベンダーのランタイムで動作する移植性の高いアプリケーションを作成できます。

4. 高信頼、安定稼働

オープンソースに基幹システム構築実績で培った高信頼・安定稼働技術を取り込んで、拡張機能として提供しています。

[GlassFishの拡張機能]

・アプリケーションの起動・停止時間、レスポンス時間、生存通知など、様々なアプリケーションの異常を監視します。

・アプリケーションの異常終了を検知した場合、自動的に再起動して業務継続する機能を提供します。

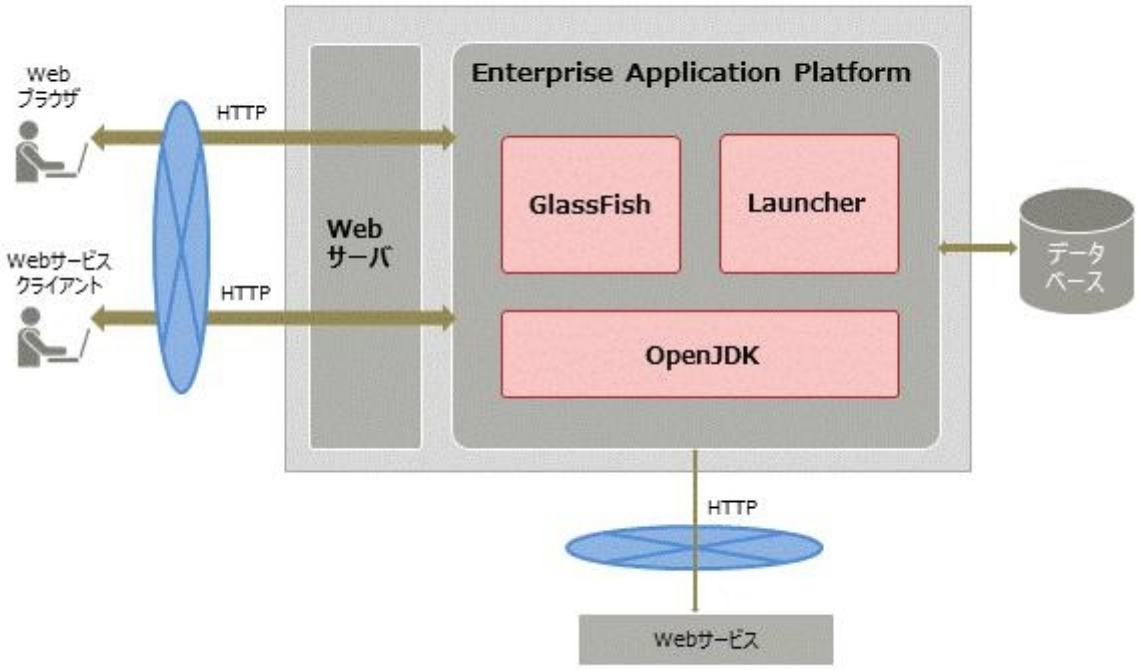
※コンテナ環境では、コンテナ環境が提供する同等機能をご利用ください。

[OpenJDK17、GlassFishの拡張機能]

・異常発生時のログ出力を強化し、トラブルの早期解決、安定稼働を支援します。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

システム/機能構成図



Copyright 2024 Fujitsu Limited

新規機能

V1.1.0からV1.2.0の機能強化項目は、以下のとおりです。

1. OpenJDK 17の提供

Javaアプリケーション実行環境としてOpenJDK 17.0.8を提供します。

2. MicroProfile 6対応

マイクロサービスアーキテクチャー向けの規格MicroProfile 6に対応します。

3. GlassFishのコンテナ化対応

GlassFishのコンテナ化をサポートします。

4. コンテナレジストリー対応

コンテナレジストリー(quay.io)に、Launcherがインストールされたコンテナイメージを公開します。
これによりコンテナレジストリー(quay.io)からのLauncherの入手・利用ができます。

5. コンテナ動作環境の拡大

コンテナ動作環境として、次の環境を新規にサポートします。

■コンテナ環境

・Amazon Elastic Container Service
  - Linuxプラットフォームのバージョン: 1.4.0
  - Amazon ECS Linuxコンテナエージェント バージョン: 1.64.0
・Amazon Elastic Kubernetes Service
  - Kubernetesバージョン: 1.23
・Azure Kubernetes Service
  - Kubernetesバージョン: 1.27

■コンテナベースイメージ

・Red Hat Universal Base Image
  - 9 (Standard)

6. サポートデータベースの拡大

以下のJDBCドライバを新規にサポートします。

・Oracle JDBC Driver 21c
・Microsoft JDBC Driver for SQL Server 11.2/12.2
・Enterprise Postgresクライアント機能 15

Copyright 2024 Fujitsu Limited

標準添付品

- **オンラインマニュアル**
  - Enterprise Application Platform オンラインマニュアル

Copyright 2024 Fujitsu Limited

商品体系

【メディア】

・Enterprise Application Platform メディアパック (64bit) V1a (V1.2.0)

【サブスクリプションライセンス／サポート】

・Enterprise Application Platform コアライセンス for Linux (SL&S)

Copyright 2024 Fujitsu Limited

購入方法

1. 製品プログラムについて

製品プログラムは、ご利用環境に合わせてメディアパックの購入、もしくはコンテナレジストリサービス（quay.io）からのダウンロードのいずれか、もしくは両方の方法で入手してください。

いずれの場合も、使用権は許諾されておりませんので、別途、サブスクリプションライセンス／サポートを購入する必要があります。

ダウンロードによる入手方法の詳細は、マニュアル「Launcherユーザーズガイド」の「3.4.1 本製品のコンテナイメージの直接利用」を参照してください。

なお、Red Hat社が運営するコンテナレジストリサービス（quay.io）のサービス停止により、本商品のコンテナイメージがダウンロードできない場合、当社は一切責任を負いません。

上記サービスの停止により、コンテナイメージがダウンロードできない場合は、富士通サポートデスクにお問い合わせください。

2. サブスクリプションライセンスについて

サブスクリプションライセンス/サポートはプログラム・プロダクト使用権とサポートサービス（SupportDesk Standard)が一体となったサービス商品です。

サービスを購入することで、1ヶ月分の使用権とサポートを得ることができる商品であるため、使用の開始、継続、中止等に当たっては、以下のことにご留意ください。

・使用開始日から1ヶ月間のみ、使用権とサポートが有効です。

・継続して使用する場合は、サービス契約は自動的に更新されます。

・使用を中止する場合は、1ヶ月以上前に解約申入れが必要です。

インストールするサーバのコア数に応じてサブスクリプションライセンス／サポートが必要となります。

利用するサーバ環境（物理サーバ環境、仮想環境、クラウド環境）での、本サブスクリプションライセンス／サポートの必要購入数は以下のとおりです。

【物理サーバ環境】

必要購入数 ＝ 物理サーバの稼働プロセッサに搭載されているコアの総数

【仮想環境、クラウド環境】

必要購入数 ＝ 仮想サーバに割り当てられる仮想プロセッサの総数

バージョンアップ権・レベルアップ権が含まれており、契約期間中、アップグレード版（バージョンアップ版/レベルアップ版）をご利用いただくことができます。

お客様のご要望に応じて、SupportDeskより無償で対象のメディアを提供します。

3. クラスターサービス連携(1:1運用待機形態)で運用する場合の購入方法

1対1運用待機形態で運用する場合は、2ノードを1システムと考えて、1システムに本商品を1つ 購入することで使用することができます。

4. V1.0.0以降からのレベルアップについて

V1.0.0以降の本商品をお持ちの場合は、有償サポート・サービス「SupportDesk」のサービスの一環として、最新バージョン／レベルを提供いたします。（お客様からのご要求が必要です。） 「SupportDesk」を導入されていない場合は、新バージョン／レベル商品を改めてご購入頂く必要があります（価格の優遇はございません）のでご注意ください。 なお、「SupportDesk」の詳細については、弊社営業/SEにお問合せください。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

関連ソフト

1. 連携可能なデータベース（注1）

[Linux(for Intel64)上のデータベースに接続する場合]

・Enterprise Postgres Advanced Edition 13/14

・Enterprise Postgres Standard Edition 13/14/15

・Enterprise Postgres Advanced Enterprise Server Edition 14/15

・Oracle Database 18c/19c/21c

[Windows(64-bit)上のデータベースにリモート接続する場合]

・Enterprise Postgres Advanced Edition 13/14

・Enterprise Postgres Standard Edition 13/14/15

・Enterprise Postgres Advanced Enterprise Server Edition 15

・Oracle Database 18c/19c/21c

・Microsoft(R) SQL Server(R) 2017/2019/2022 Enterprise

・Microsoft(R) SQL Server(R) 2017/2019/2022 Standard

(注1)以下のJDBCドライバを使用してください。関連ソフトウェアに記載しているデータベース以外でも、以下のJDBCドライバがサポート対象としているデータベースと組み合わせ可能です。

・Enterprise Postgres Client 13/14/15

・Oracle JDBC Driver 21c

・Microsoft JDBC Driver for SQL Server 10.2/11.2/12.2

2. 連携確認済みのWebサーバ

・Apache HTTP Server 2.4

3. クラスターサービス連携を行う場合

・PRIMECLUSTER Enterprise Edition 4.5/4.6/4.7(Linux 64ビット商品) (注1)

・PRIMECLUSTER HA Server 4.5/4.6/4.7(Linux 64ビット商品)(注1)

(注1) PRIMECLUSTERのRed Hat Enterprise Linux 7、Red Hat Enterprise Linux 8およびRed Hat Enterprise Linux 9の対応状況は、PRIMECLUSTERのソフトウェア・ガイドを参照してください。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

留意事項

1. Intel64環境での動作について

本商品は、以下のディストリビューションの環境で、64ビットモードで動作します。

- Red Hat Enterprise Linux 7 (for Intel64)　※Red Hat Enterprise Linux 7.9以降をサポート
- Red Hat Enterprise Linux 8 (for Intel64)　※Red Hat Enterprise Linux 8.6以降をサポート
- Red Hat Enterprise Linux 9 (for Intel64)　※Red Hat Enterprise Linux 9.0以降をサポート

2. Java実行環境について

本商品では、以下のOpenJDKを同梱しています。アプリケーションを実行する場合は、本商品に同梱しているOpenJDKを使用してください。

・OpenJDK 17

3. Webブラウザ

GlassFishの管理コンソールは以下のWebブラウザに対応しています。

・Google Chrome

・Microsoft Edge（Chromiumベース）

4. クラスターサービス連携

サポートしているクラスタ形態は、1:1運用待機形態です。

5. オープンソースソフトウェアの使用

本商品で提供をしていないオープンソースソフトウェアをインストールして使用している場合、サポート対象外となります。

また、オープンソースソフトウェアで提供していても、本商品でサポートしていない機能を使用している場合も、サポート対象外となります。

6. IPv6対応

本商品は、IPv6/IPv4デュアルスタック環境での運用のみをサポートしています。

7. Interstage Application Server Enterprise Edition V13との機能差

[最新技術の提供]

Interstage Application Server Enterprise Editionで提供しているOpenJDK 8、Jakarta EE 8互換のGlassFishについて、本商品では最新技術の以下を提供します。

・OpenJDK 17

・Jakarta EE 10互換のGlassFish

[提供されない機能]

Interstage Application Server Enterprise Editionの以下の機能については、本商品では提供されません。

・Webサーバ

・予兆監視

・ディレクトリサービス

・シングル・サインオン

・CORBAサービス

・クライアントパッケージ

[マイクロサービス向け機能の提供]

Interstage Application Server Enterprise Editionでは提供していない以下を本商品では提供します。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

・Launcher

8. 前版（V1.1.0）との機能差について

(1) 本バージョンにおいて、以下の機能は提供していません。

・OpenJDK 11のJava実行環境

・MircroProfile 5に対応したLauncher

(2) 本バージョンにおいて、以下のコンテナ環境での動作はサポート対象外となります。

・Red Hat OpenShift Container Platform 4.8、4.9

9. Jakarta EE 8以前の規約を元に作成されたアプリケーションを利用する場合の留意事項

Jakarta EE 8以前で使用されたjavaのパッケージ名、プロパティ名の名前空間は、Jakarta EE 9以降、java xからjakartaに変更されるなど、規約のメジャーバージョンアップに伴う大きな非互換があります。

そのため、Jakarta EE 8以前の規約を元に作成されたアプリケーションを使用する場合、パッケージ名の変更などの移行作業が必要です。詳細は製品マニュアルの「リリース情報」や、Jakarta EE 10の規約を参照してください。

10. サポート期間について

サポート期間については、関連URLの「Enterprise Application Platform」のホームページを参照してください。

11. コンテナ動作環境のサポート

本商品に含まれるLauncherは、以下のコンテナ動作環境をサポートしています。

■コンテナ環境

・Red Hat OpenShift Container Platform

- 4.10以降

・Amazon Elastic Container Service

- Linuxプラットフォームのバージョン: 1.4.0
- Amazon ECS Linuxコンテナエージェント バージョン: 1.64.0

・Amazon Elastic Kubernetes Service

- Kubernetesバージョン: 1.23

・Azure Kubernetes Service

- Kubernetesバージョン: 1.27

■コンテナベースイメージ

・Red Hat Universal Base Image

- 8 (Standard)
- 9 (Standard)

12. パブリッククラウド対応について

Oracle Cloud Infrastructure上での動作はサポート対象外です。

Copyright 2024 Fujitsu Limited

関連URL

お客様向けURL

- **ソフトウェア：富士通（Enterprise Application Platform）**

  本商品の詳細情報を掲載しています。
  https://www.fujitsu.com/jp/products/software/middleware/business-middleware/middleware/applatform/

- **ソフトウェア：富士通（ソフトウェアの一覧表（システム構成図）と各種対応状況）**

  価格/型名の一覧（システム構成図）を提供しております。
  https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/condition/configuration/

- **ソフトウェア：富士通（インフォメーション&ダウンロード）**

  「ライセンスについて、くわしく知る」の項で富士通製ミドルウェア製品のライセンスに関する解説、サポート期間などの情報を提供しております。
  https://www.fujitsu.com/jp/products/software/information-download/

- **ソフトウェア：富士通（マニュアル）**

  富士通のソフトウェア製品に添付されているマニュアルが閲覧できます。
  https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/manual/

Copyright 2024 Fujitsu Limited